

研究科	大学院看護学研究科博士前期課程
専攻	看護学専攻
アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）	
<p>実践の科学である看護学を実践し、その実践経験を科学的に探究するとともに探究した内容を実践現場の看護の質の向上に役立てたいと考える人を求めます。また大きく変化している社会背景を鑑みグローバルな視点を養いつつ自身の看護実践を深め国際看護、看護教育、看護研究に深い関心を持ち、それらを学び、自身の看護観や倫理観を高め研鑽する人を求めます。</p>	

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護実践に根ざした看護事象を哲学的基盤を踏まえて深く探究し学問的 追求力を養う。 2. 複雑多様化した地域社会の中で人々の健康課題を的確に把握・分析し課題 解決に柔軟に対応できる洞察力、研究力を養う。 3. 看護理論および諸科の理論と実践とのつながりを解明し看護実践の現場 で得た看護への関心を研究的に明確化し更なる研究課題に取り組むこと ができる力を養う。 4. 海外の看護学研究への関心を深め海外の学会誌を抄読できる。 5. 専門看護師教育課程のカリキュラムを学習し専門看護師に求められる6 つの能力を有する実践者として臨地に還元できる能力を養う。 	

ディプロマポリシー（学位授与の方針）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 本研究科で修得した研究力の基盤（姿勢、考え方、知識）をさらに深め博 士後期課程における研究へつなげることができる。 2. 本研究科で修得した研究分野を拡大し、今後の看護教育内容の質向上、教 員自身の教育力向上、職業倫理の醸成等にも尽力できる。 3. 本研究科修了後、専門看護師として実践現場でリーダーシップをとり、現 場の看護職の質の向上、教育の向上に寄与できる。 	